

留学報告書

記入日 2024 年 1 月 20 日

基本情報	
所属学部・学科	経営学部 経営学科
性別	☒ 男性 ☐ 女性
留学先国	カナダ
留学期間	2023 年 9 月～2023 年 12 月
留学時の学年	3 年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2023 年 12 月 26 日
明治大学卒業予定時期	2025 年 3 月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：University of Victoria 和文：ヴィクトリア大学
所属学部またはコース名	経営学部
キャンパスの所在地	Victoria, BC V8P 5C2 Canada
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他
学年暦（Academic Year）	春学期：1 月～4 月（期末試験期間：4/11～4/29） 秋学期：9 月～12 月（期末試験期間：12/7～12/20）
所属学部の学生数	795
留学生の割合	20%

留学にかかった費用			
項目	現地通貨（）	円	備考
授業料	0	0 円	☒ 交換留学のため、留学先への授業料免除
宿舍費	\$ 3,700	約 40 万円	一ヶ月：約 10 万円
食費	\$1,300	約 14 万円	一ヶ月：約 3 万 5,000 円
通学費	0	0 円	一ヶ月：
学校用品	\$92	約 1 万円	
教養・娯楽費	\$730	約 8 万円	
被服費	\$185	約 2 万円	
医療費	0	0 円	
保険費	\$830	約 9 万円	保険会社：東京海上日動、ヴィクトリア大学義務
渡航費	\$2,400	約 26 万円	
旅行費	\$3,200	約 35 万円	留学中に旅した国：アメリカ、メキシコ
語学学校	0	0 円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金	0	0 円	奨学金： 助成金：
その他		円	
合計	\$12,500	約 135 万円	

渡航について

1) 航空券を購入した時期

☒ 留学先へ出願後 ☐ 入学許可書受領後 ☐ ビザ取得後 ☐ 出発直前 ☐ その他
()

2) どのように購入しましたか？

オンライン

3) 渡航経路を教えてください。

(往路) 羽田空港－サンフランシスコ空港 (経由) －バンクーバー空港
(復路) バンクーバー空港－ 空港 (経由) －羽田空港

4) 航空券代金

利用航空会社：

往路： 13 万円

復路： 13 万円

合計： 26 万円

5) 渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

なるべく早めに購入することで比較的安く済ませることができます。

留学中の滞在先について

1) 種類 (留学中の滞在先)

☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ その他 ()

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋 (同居人数：4 人)

3) 住居の探し方

☒ 留学先機関が斡旋 ☐ 自分で探す

4) 大学までの利用交通機関と通学時間 (片道)

利用交通機関 ☐ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☒ 徒歩 ☐ その他 ()

通学時間 (片道) キャンパス内の寮のため無し

5) 滞在中の食事について

【平日】

朝： ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他
()

昼： ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他
()

晩： ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他
()

【休日】

朝： ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他
()

昼： ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他
()

晩： ☐ 寮 ☒ 自炊 ☐ 外食 ☐ その他
()

6) 滞在先に関する総合的な感想 (これから留学する人のためのアドバイス)

自分に合った寮のタイプを選ぶと良いと思います。

現地に関する情報

1) 留学中は病院にかかりましたか？

☐ はい (利用機関名：) ☒ いいえ

2) 大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない	
3) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？	
International Student Advisor	
4) 留学先大学に相談窓口はありましたか？	
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない	
5) 現地の危険地域に関する情報はどのように収集し、どう防犯対策をしましたか？	
情報収集	☐ 現地コーディネーター ☒ 友人 ☐ ネット（参考サイト： ） ☐ その他（ ）
防犯対策	
6) 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？	
☐ はい ☒ いいえ	
7) 6で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？	
8) パソコン、携帯電話、インターネットについて、現地での利用状況はいかがでしたか？	
パソコン	UVic の wi-fi を利用
インターネット	UVic の wi-fi を利用
携帯電話	UVic の wi-fi を利用
9) 現地での資金調達はどうに行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。	
出発前に銀行口座に入金し、現地では ATM で現地通貨を引き出していました。買い物等の際には、現金ではなくほとんどカードで支払っていました。	
10) 日本から持参すべき物があればご記入ください。	
常備薬があるといいと思います。	
進路について	
1) 進路	
☐ 就職 ☐ 進学 ☒ 未定 ☐ その他（ ）	
2) 進路選択はいつ・どのようにされましたか？	
3) 就職を選択した方は、内定時期とその企業を選んだ理由を教えてください。	
内定時期	
企業名	(差支えなければご記入ください)
業界	
その企業或いは業界を選んだ理由	
4) 就職活動について、留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。	

5) 進学を選択した方は、進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えてください。	
進学先決定時期	
進学先	(差支えなければご記入ください)
その進学先を選んだ理由	
6) 進学について、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします(試験対策など)。	
7) その他を選択した方は、今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。	

留学に関するタイムチャート

2022年9月～11月 募集要項公開～選考試験日	必要書類の作成、面接練習
2022年12月～ 2023年4月 合格発表後～出願準備期間	語学学習、アルバイト
2023年5月～8月 出願後～渡航の準備	アルバイト、ヴィクトリア大学との連絡、情報収集
2023年8月 留学開始直前	渡航前準備
2023年9月 留学開始	留学生活を楽しむ
2023年9月～12月 留学中	授業の予習・復習、中間テスト、旅行

2023年12月末～ 帰国後	帰国後の提出書類作成
-------------------	------------

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
私自身、幼い頃から海外に興味があり様々な国に行った中で、学生のうちに留学を経験したいという思いが常にありました。その中で、休学をせずに留学ができるという点に魅力を感じ選択しました。また、英語はもちろん、経営学を海外大学で学ぶことで、多角的な視点を身に付け、今後の人生に役立つ学びを得ることができると感じたからです。	
語学について	
受験した語学能力試験	☐ TOEFL-iBT ☒ TOEIC ☐ IELTS ☐ その他（試験名： ）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	模試をできるだけ多く解いてその中でわからない単語や文法を別の参考書で確認する作業の繰り返しでした。そうすれば自ずとスコアが上がると感じました。リスニングに関しては、シャドーイングや音読を行うことで自分のリズムをつかむことができたように思います。
総合的なアドバイス	模試を解いた分だけスコアが上がると思います。日常会話の部分では、英語における分からない言い回しや、単語を意識的に調べる習慣をつけておくの良いと思います。自分に合ったポッドキャストや YouTube、音楽を見つけ楽しみながら学ぶことがベストであると感じました。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
大学の施設・設備が整っていることが理由の一つです。また、留学生の割合が多く、学業に集中できる環境である点に魅力を感じたことも大きな理由の一つとして挙げられます。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	キャンパス内にさまざまな動物がいることから分かるように、自然豊かでとても落ち着いた環境です。キャンパス内にカフェやジム、映画館があるので非常に過ごしやすい環境です。寮から徒歩10分のところにはきれいなビーチがあり、スーパーマーケットも近い距離にあることから、利便性も良いと思います。寮の付近では、ハロウィンなどのイベントがあった際に、多くの学生が仮装して楽しむなどしてとても楽しい雰囲気でした。
学生	各々の学生が主体的に物事に取り組んでいる印象が強いです。また、遊びと勉強のメリハリがはっきりしていました。アジア圏の留学生と比較して、現地のカナダ人やヨーロッパからの留学生と友達になることの多少の難しさは感じました。その一方で、共通の趣味を見つけるなどして、無理せず自分から関わっていくと自然に会う回数も増えると思いました。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	寮のルームメイト他3人が正規学生でしたが、お互いにバランスの取れた良い関係を築くことができました。また、現地の日本人の正規学生とも交流を深めました。
留学生との交流	授業やイベント等を通じて様々な国の留学生と交流しました。勉強や言語の部分で切磋琢磨し合える良い関係性を築くことができました。全体的に留学生の割合は多く感じられました。日本人の数が少ない分、英語を使って交流を深める点に関しては非常に適しているかと思います。

留学先大学主催のイベントについて教えてください。

イベントはキャンパス内外で頻繁に開催されていました。SNS を通じた広告はもちろん、キャンパスの建物内に、イベントに関する多くのポスターが貼ってあったので、友人らと定期的に参加していました。ほとんどのイベントが学生主体で行われるので、様々な人と交流でき、非常に楽しかったです。学期が始まる前に、イベントやオリエンテーションの案内が来るので、日程が合えば参加すると良いと思います。

課外活動について教えてください。

学期初めに、数多くのクラブやコミュニティを紹介するイベントがありました。ジャンルの種類が幅広いので、自分の趣味嗜好に合ったものが見つかると思います。日本でのサークルやクラブと比較して、参加・不参加が自由な印象でした。課外活動に関するほとんどの情報は Instagram のアカウントから入手していたので、できるだけ多くの団体を見つけフォローしておくとうれしいと思います。

一日の課題の量を教えてください。

授業によって多少の違いはありますが、ほとんどの授業においてかなりの予習と復習が必要でした。私が取っていた授業の中には、資料の読み込みやビデオ視聴、1,000 字程度のレポート作成等を1週間のうちに完了させるものもありました。また、グループでのプレゼンテーションを作成し発表するために、授業外の時間にそれらの課題を行うことも多かったです。

期末試験について教えてください。

私が取っていた授業の場合、3つが筆記試験で1つがグループでのプレゼンテーションでした。筆記試験の場合、授業によりませんが、授業内で言われたことがそのまま出るとは限らない印象で、応用されて出題されたので同じ授業内でテスト等に関して質問し合える友達を見つけると非常に良いと思います。日本の大学の授業よりも進むスピードが速いので、授業の前後に予習・復習を充分に行う方が、後で困らないと感じました。

留学先で直面した困難（壁）について教えてください。

授業内でグループに分かれてディスカッションし合う場面が多々ありました。その際に自分はどうか考えているのかを根拠とともに相手に簡潔に伝えることが非常に難しく感じました。やはり、日本よりも自分の意見を持つことを重視する傾向が強く、思ったことはためらわず主張することの大切さを学びました。

これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。

私自身、半期の留学でしたが、振り返るとあっという間でした。留学前の準備や留学中の授業等では投げ出したくなる時が多々あると思いますが、その大変さ以上に留学で得られるものは大きいと思います。そして、現地の生活や人との交流で得られる学びが多くあり、人としても成長できるチャンスが溢れている点も留学における一つの魅力だと感じます。現地では一日一日を大切にして、学業と遊びを全力で楽しんでください。応援しています！